

令和6年度 小・中学校長研修（評価・育成） 実施要項

- 1 目的 「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するため、評価者である校長の「評価」に関する理解を深め、評価・育成能力の向上を図る。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校の校長
 ※新任校長及び昨年度中に任命された者で本研修を未受講の者は、第1回から第4回までの全ての研修に参加。
 ※その他の校長は、第2回と第4回の研修に参加。
 第2回・第4回で集合開催とオンデマンド開催による研修を実施するため、いずれの開催方法の対象者かは、原則、経験年数に応じる。

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	4月10日（水） 9:30～12:00	評価・育成者研修 1（新任校長） 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 教職員室 教職員企画課 職員等
2	4月24日（水） 9:30～12:00 または オンデマンド開催	評価・育成者研修 2（校長） 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 教職員室 教職員企画課 職員等
3	9月4日（水） 9:30～12:00	評価・育成者研修 3（新任校長） 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 教職員室 教職員企画課 職員等
4	10月16日（水） 9:30～12:00 または オンデマンド開催	評価・育成者研修 4（校長） 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 教職員室 教職員企画課 職員等

※オンデマンド開催による研修の配信期間は、集合研修の各回の開催日から1か月程度とする。

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 集合開催

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
 JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

第2、4回は、経験年数によりオンデマンド開催 所属校 等

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 「評価・育成者研修 出席確認カード」を持参すること。
 - (3) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
 - (4) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。

6 担当室 教職員企画課、学校経営研究室

1 目的

「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するため、評価者である校長の「評価」に関する理解を深め、評価・育成能力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

スクールリーダースタンダード						
	1	2	3	4	5	6
第4期（校長）			○			
第3期（教頭）						
第2期（首席・指導教諭）						
第1期（リーダー養成期）						

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	評価・育成者研修 1 (新任校長)	育成（評価）者である校長として、「教職員の評価・育成システム」に関する概略と評価に関する理解を深める。	「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するための方法について講義・演習を行う。	準備物 ・「教職員の評価・育成システム」手引き ・授業アンケートの手引き ・育成（評価）者マニュアル
2	評価・育成者研修 2 (校長)	「教職員の評価・育成システム」に関するチェックポイント、及び、育成（評価）者の役割・職務遂行状況の把握について理解を深め、以降の実践に生かす。	「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するための方法について講義・演習を行う。	準備物 ・「教職員の評価・育成システム」手引き ・授業アンケートの手引き ・育成（評価）者マニュアル
3	評価・育成者研修 3 (新任校長)			
4	評価・育成者研修 4 (校長)	育成（評価）者である校長として、「教職員の評価・育成システム」における効果的な日々の指導・助言と評価の実践について理解を深め、以降の実践に生かす。	「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するための方法について講義・演習を行う。	事前課題 ・評価傾向診断 準備物 ・「教職員の評価・育成システム」手引き ・授業アンケートの手引き ・育成（評価）者マニュアル